



ホタル通信



Vol. 51

下関市立豊田中央病院広報委員会

〒750-0424

下関市豊田町大字矢田 365 番地 1

電話：083-766-1012

FAX：083-766-1439

～地域密着 いつでも安心 豊田中央病院～

■ホームページ <http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/toyotabyoin/index.html>



■公式 Facebook (フェイスブック)



事務局長あいさつ



事務局長
みよし だけし
三好 猛

このたび4月より事務局長に就任しました三好です。出身は豊北町ですが、平成18年4月より豊田中央病院へ赴任して以来、実に17年目の勤務となります。この間、様々な出来事がありましたが、新型コロナウイルス感染症の流行は極めて重大な出来事となり、院長を始め当院スタッフは公立病院の使命を果たすべく、入院患者の受入対応やワクチン接種の推進など、全力で努めているところです。未だ地域の皆様には多大なるご心配、ご負担をおかけしており、一刻も早い終息を願うばかりです。

ただ、こうした中においても泌尿器科や皮膚科など、新たな診療科の提供、眼科手術顕微鏡やCT撮影装置等医療機器の更新など、**住み慣れた地域で、安全かつ良質な医療の提供**が可能となるよう職員一同取り組んでまいりました。受診が困難な方には、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなどのサービスも提供しております。スマートフォンやパソコンの操作が困難な方には看護スタッフが訪問し、オンラインによる対面診療も可能です。現在のように入院患者の面会禁止の状況においては、オンライン面会サービスの提供も行っています。その他、地域の皆さんの協力のもと、学生や若手研修医の受入など、将来、地域を支える医療人材の育成にも力を入れております。このように様々な取り組みを行っているところです。

遠くの医療機関に通わなくても、この地域で十分対応できる体制を整えております。外科手術を要するなど、当院での治療が難しい時には、総合診療医が適切な医療機関を紹介し、対応することが出来ます。気になる症状などありましたら、どうぞ、安心して受診頂ければ幸いです。

これからも社会福祉協議会や開業医の先生方をはじめ、関係機関スタッフの皆さん、地域の皆さんと一緒にこの地域の医療を守り、支えていけるよう私自身も一生懸命取り組んでまいりますので、どうぞ、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

止まない雨はありません。困難があっても明るく前を向いて、一緒に進んでいきましょう！

退任のあいさつ



総合診療科（常勤）
えぞえ いちか
江副 一花

この2年間、総合診療科・内科で勤務させていただいておりました江副です。このたび4月より山口県立総合医療センターへ異動となりました。

若輩者で患者さま、スタッフの皆さまにはご不便をおかけすることも多くあったかと思えます。それでも優しく、温かく接していただき本当にありがとうございました。

豊田町は大都会ではありませんが、豊かな自然と多彩な文化があり、そしてそれを支える多くの方々がおられ、とても魅力的で住み心地のよい町でした。豊田町の皆さまの健康のために働いたことを光栄に思います。離れるのは名残惜しいですが、ここで学んだことを胸に、今後も精進していく所存です。本当にありがとうございました。



総合診療科（常勤）
おかもと まい
岡本 麻衣

1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。初めての場所で産後復帰ということで、不安だらけのスタートでしたが、職員のみなさんがあらゆる場面で助けてくれたおかげで、なんとか1年間勤務を続けることができました。

豊田中央病院は職員も患者さんもパワフルな人が多く、いつも刺激をもらっていましたし、みなさんから色々と学ぶことができた1年でした。せっかくやっと慣れてきた頃ではありますが、このたび地元である山梨県へ帰ることとなりました。コロナが落ち着いたなら、ぜひ山梨にも足を運んでください！4年後には成長して山口県に戻ってくる予定ですので、またご縁があれば宜しく願います。



総合診療科（常勤）
つっい ちさと
筒井 知里

総合診療科の筒井です。令和3年10月からこちらで勤務させていただきまだ半年しか経っておりませんが、4月より山口県立総合医療センターへ異動となりました。地元の岩国市と反対側の町で慣れないことも多く皆様に助けていただきました。微力でしたが少しでも皆様の健康の手助けができていればいいなと思います。

コロナ禍で外出も制限され、ホテル舟やフグ料理など豊田町の伝統や魅力を味わえなかったことが残念ですが、感染流行が落ち着いたならまた豊田町にお邪魔させていただきます。短い間でしたが大変お世話になりました。

新しい診療医師のご紹介



総合診療科（常勤）
いちむら なおゆき
市村 尚之

4月より総合診療科で勤務している市村尚之です。1年前まで当院に勤務し、昨年は山口県立総合医療センターで勤務していました。内科6カ月、整形外科3カ月、小児科3カ月と研修をしました。内科では肺炎や尿路感染症を中心に研修医、指導医と屋根瓦方式で研修をしました。整形外科では、傷の縫合や骨折の初期対応などを学びました。小児科では、健診や予防接種をはじめ外来から入院までを経験し、以前よりもパワーアップして帰ってまいりました。見た目は大きくなって、態度は大きくなりようと思います。

1年間で学んできたことを、豊田町に還元できたらと思っております。これから、よろしく願いいたします。



総合診療科（常勤）
いわもと ひろし
岩本 浩

この度はお世話になります。今年度より、豊田中央病院に転勤してきました総合診療科の岩本と申します。私は山口大学を卒業後、下関医療センター（元の厚生病院）に初期研修の時から勤務しており、過去ほとんどの診療を下関市内で行っています。出身は宇部市ですが、下関が第2の故郷とっておりますので、今年度も下関で働けることを嬉しく思います。

下関医療センターでは、一般内科から、救急患者、また新型コロナウイルス患者まで幅広く診ていました。こちらでもその経験が活かせるように、手広く診療していきたいと思っています。張り切って頑張っていきますので、皆様、どうぞよろしく願いいたします。



総合診療科（常勤）
たにむら みき
谷村 美貴

この度、豊田中央病院に総合診療科・内科常勤医師として赴任しました谷村美貴と申します。山口県周南市出身で自治医科大学を卒業し、山口県立総合医療センター（防府市）で2年間の初期研修を経て現在に至ります。至らない点が多すぎて、既に多くの方々にご迷惑をお掛けしておりますが、日々精進してまいりますので暖かく見守っていただけますと幸いです。いずれは豊田中央病院に関わる患者さん、スタッフの方々に頼ってもらえるような存在になりたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

私の趣味は野球観戦（広島東洋カープファン）、ソフトボール、草野球（軟式）です。まずは医学、医療面が第一ですが、今後、余裕が出てきた際には地域の皆様と一緒に練習やゆるい試合ができればいいな、と夢見ております。興味のある方、そのような団体に属している方がいらっしゃいましたら是非教えてください。公私共に豊田の町に馴染めるよう頑張ります。

新人職員のご紹介



氏名：上野 重治【下関市出身】
診療科等：看護師（病棟）
趣味・特技：テニス・弾き語り
自己PR



4月から勤務させていただく上野です。豊田町は母の実家があり幼少期から慣れ親しんだ土地です。豊田中央病院はこの地域に無くてはならない病院だと思っています。この地域の方々に貢献できるよう看護師として尽力していきたいと思っております。



氏名：笠井 貴文【下関市出身】
診療科等：事務（事務局）
趣味・特技：ゲーム
自己PR



4月から勤務させていただいています。右も左もわからないため緊張していますが、少しずつでも確実に成長していけたらと思います。よろしく願いいたします。

病院の花壇に看板ができました！

豊田地区まちづくり協議会、山口県立山口農業高等学校西市分校、山口大学国際総合科学部、そして日頃より花壇の管理にご協力いただいている地域住民の皆様により作成から設置までご助力いただき、3月24日にお披露目となりました。

看板には、季節ごとに植えている花の種類と花言葉が紹介されています。ご来院の際には、ぜひお立ち寄りいただければ幸いです。

今後も、『みんなのかだん』をよろしくお願いいたします。



“当院駐車場内”で野菜や果物などの販売を希望する方へ

- 病院正面の駐車場内に、普通自動車1台分の場所（2.5m×5.0m）をお貸しします。
- お貸しする単位は1日単位とし、使用料が発生します。
- 毎月15日までに翌月の販売希望日等を記入のうえ、申請書を提出いただきます。
- 1日あたりの許可者は1者以内とします。
- 漬け物など加工品の販売をしようとする方は、保健所への届出が必要です。
- 肉、魚、牛乳などの販売はできません。

※希望される方は、その他の制限等がありますので、豊田中央病院事務局（TEL：766-1012）まで、ご連絡をお願いします。